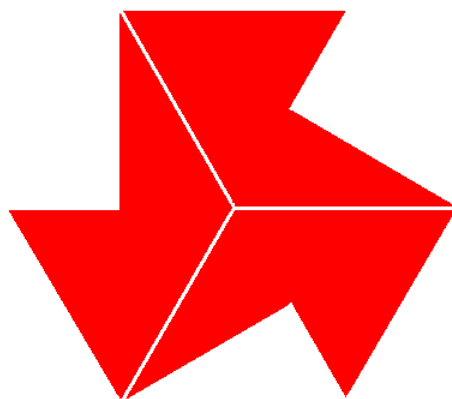


平成30年度全九州高等学校体育大会  
第24回 全九州高等学校アーチェリー競技大会

実施要項



2018

主催	九州高等学校体育連盟
後援	福岡県教育委員会
主管	福岡県アーチェリー協会

## 1 期 日

- (1) 開 会 式 平成30年7月21日(土) 9時15分～ 9時45分  
(2) 公式練習・用具服装検査 7月21日(土) 10時00分～11時30分  
(男・女 同時進行)  
(3) 競 技 7月21日(土) 12時30分～(男女70mラウンド)  
7月22日(日) 8時50分～  
(4) 閉 会 式 7月22日(日) 競技終了後

## 2 会 場

- (1) 開 会 式 福岡県立折尾高等学校 グラウンド  
〒807-0863 福岡県北九州市八幡西区大膳2-23-1 TEL093-691-3561  
(2) 競 技 福岡県立折尾高等学校 グラウンド  
(3) 閉 会 式 福岡県立折尾高等学校 グラウンド

## 3 諸会議

会 議 名	期 日	時 刻	会 場
専門委員長会議	7月20日(金)	15時00分	ホテルクラウンパレス北九州 北九州市八幡西区東曲里町3-1 電話093-631-1111
監督会議	7月20日(金)	17時00分	ホテルクラウンパレス北九州 北九州市八幡西区東曲里町3-1 電話093-631-1111

## 4 競技種目

競技の種目・種類・種別は次のとおりとする。

- (1) 種目 リカーブ部門, 団体戦・個人戦  
(2) 種類 予選ラウンドにおいては, 団体戦・個人戦ともに70m予選ラウンドとし, 決勝ラウンドでは  
団体戦・個人戦ともにマッチラウンドとする。  
(3) 種別 男子の部・女子の部

## 5 競技日程

日 程	実 施 内 容	時 間	摘 要
1 日 目 7月21日(土)	開会式	9:15 ~ 9:45	開会式
	公式練習 用具服装検査	10:00 ~ 10:30	女子公式練習・男子用具服装検査
	団体・個人戦	10:40 ~ 11:10	男子公式練習・女子用具服装検査
	予選ラウンド	11:30 ~ 13:30 14:00 ~ 16:00	女子70mラウンド 男子70mラウンド
2 日 目 7月22日(日)	個人戦決勝ラウンド	8:50 ~ 9:20	個人 男女1回戦1組目
		9:30 ~ 10:00	1回戦2組目
		10:10 ~ 10:30	男女2回戦
		10:40 ~ 11:00	男女準々決勝戦
		11:10 ~ 11:30	男女準決勝戦
	11:40 ~ 12:00	男女決勝戦	
	団体戦決勝ラウンド	13:20 ~ 14:00	団体 男女準決勝戦
	14:20 ~ 15:00	男女優勝決定戦	
	個人・団体表彰式 閉会式	15:30	個人・団体表彰式 閉会式

\*タイムテーブルは予定時間のため, 天候その他により変更することもあります。

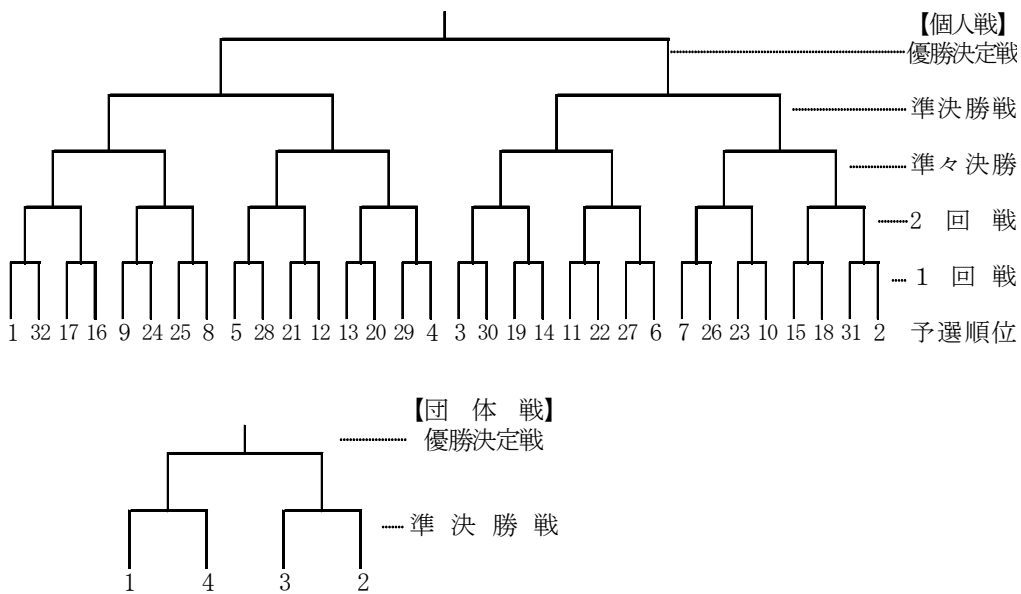
## 6 競技規定

2017～2018（公社）全日本アーチェリー連盟競技規則及び大会運営規定による。

## 7 競技方法

### (1) クオリフィケーションラウンド（予選ラウンド）

- ア 1レーン2標的で、1標的同時3人1立（ABC）とする。
- イ 行射は、3人1立（ABC）とし、得点記録・矢取りは1エンド6射毎に行う。
- ウ 個人戦の成績順位は、クオリフィケーションラウンドの得点で決定する。  
なお、団体戦出場者は、個人戦を兼ねるものとする。
- エ 団体戦の成績順位は、出場選手3名（同一校）の個人得点合計で決定する。
- オ 団体戦の予選通過チームは、男女とも各上位4位までとし、個人戦の予選通過者は、男女とも各上位3位までとする。
- カ 個人戦、団体戦の決勝ラウンドの組み合わせは、次のとおりとする。



### (2) 決勝ラウンド

- ア 団体戦及び個人戦ともに70mの行射距離で行う。
- イ 得点記録・矢取りは、1エンド毎に行う。
- ウ 個人戦はセットごとの勝ち、負け、引き分けに与えられるポイントの合計により、対戦の勝者が決定される。  
1回戦から準決勝までは1セット2分3射の同時行射5セットマッチとする。決勝戦は1セット3射（1射20秒以内）交互行射5セットマッチとする。セットポイントは勝者2ポイント、引き分け1ポイント、敗者0ポイント、6ポイント以上先取した競技者を勝者とする。5セット終了時に両者が同ポイントの場合、1射のシュートオフを行い、中心に近い矢の競技者を勝者とする。（同点の場合は、的の中心に近い矢の選手を勝者とする。これも同じならば順位が決するまでこれを繰り返す。）
- エ 団体戦の行射方法は、全ての対戦において、チーム毎に1名の競技者のみがシューティングライン上に立ち行射を行い、順次交代し行射を行う。準決勝戦は1セット2分6射（3名×2射）の同時行射4セットマッチで実施し、各セットの勝者は2ポイント、同点は1ポイント、シュートオフの勝者は1ポイント獲得する。5ポイント以上に達したチームを勝者とする。  
優勝決定戦は3射×2回の交互射ちのマッチ戦とし、チームは3射（1名1射×3名）後、相手チームと行射を交代する。交互射ちのマッチ戦では予選ラウンドの上位チームが、第1エンドの行射の順序を決定する。以降は合計得点の低いチームが、第2・第3・第4エンドを先に行射する。両チームの合計得点が同点の場合は第1エンド先射のチームが先に行射する。各セットの勝者は2ポイント、同点は1ポイント、シュートオフの勝者は1ポイント獲得する。5ポイント以上に達したチームを勝者とする。

(3) 団体選手のエントリー

- ア 団体戦のエントリーは3名とし、申込書に記載された順に立ち順をを決める。
- イ 補欠選手との変更は、監督会議の前までとする。

(4) 得点記録

- ア クオリフィケーションラウンド（予選ラウンド）では、当該標的使用選手の相互得点記録（マーカー）方式とし、選手がスコアシートに記入する。
- イ 得点記録の報告における虚偽や不正申告の場合は、当該標的使用選手の確認が不履行として、当該選手または同一標的使用者の全てを失格処分とすることがある。
- ウ 決勝ラウンドでは、審判員による得点記録方式として得点を速やかに得点板に表示する。

## 8 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とし、別紙（別紙様式）承認用紙を提出すること。  
但し、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。なお、監督は平成30年度（公社）全日本アーチェリー連盟登録（競技者・指導者）または（公財）全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部顧問登録のいずれかを完了している者であること。

## 9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍している生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により九州大会参加資格を得た者に限る。但し、各県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であること。
- (3) 選手は、平成30年度（公社）全日本アーチェリー連盟登録規定により高等学校競技者として登録を完了し、「A・J・A・Fターゲットバッジ」の資格を取得している者に限る。
- (4) 年齢は、平成11（1999）年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく試合出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認をする。）
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 複数校統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高体連会長の認可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例による学校参加については、全九州高等学校体育連盟開催基準要項のとおりとする。

## 10 参加制限

(1) 団体戦の部

- ア 各県から男女各1校とする。
- イ 開催県（福岡県）は、別に男女各1校を選出することができる。
- ウ チームは、引率責任者1名・監督1名・選手3名・補欠選手1名以内とする。

(2) 個人戦の部

- ア 各県から上記（1）の代表校以外の男女各2名を選出することができる。
- イ 開催県（福岡県）は、上記校の他に男女各2名を選出することができる。
- ウ 個人戦は、引率責任者1名・監督1名・選手1名とし、マネージャーは認めない。

- (3) 外国人留学生の参加については、(団体) チーム出場枠内で1名まで参加を認める。
- (4) 申込後は、エントリー選手の変更を認めない。

## 11 参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に活用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

- (1) 申込締切日 平成30年7月6日(金) 必着
- (2) 申込先 〒811-1353 福岡県福岡市南区柏原4-47-1  
福岡県立柏陵高等学校

福岡県高体連アーチェリー専門部委員長 ちよまる たけはる 千代丸 雄晴

TEL 092-566-3232 FAX 092-565-2109

メール chiyomaru@fku.ed.jp

### (3) 申込方法

所定の様式により3部作成し、各県高体連アーチェリー専門部で取りまとめ、1部を県高体連で保管、2部を上記に申し込むこと。参加負担金の銀行振込用紙控えの写しを同封すること。また、郵送前に参加申込書を上記メール先に送ること。

## 12 参加負担金

- (1) 団体戦の部 18,000円(1チーム)
- (2) 個人戦の部 1,800円(1人)
- (3) 納入方法

ア 各県高体連専門部で取りまとめ、下記の口座に振り込むこと。

イ 振込先

指定銀行	<small>ふくおか</small> 福岡ひびき信用金庫 <small>のりまつ</small> 則松支店(044)
口座番号	普通 0182049
口座名義	中島 克哉(なかじま かつや)

### (4) 参加取消に伴う納入金の取り扱い

ア 参加申込期日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。

イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

## 13 組合せ 福岡県高等学校体育連盟で行う。原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。(九州専門委員長の同席も可とする。)

## 14 表彰

- (1) 団体戦の部(男子・女子)  
3位まで表彰する。
- (2) 個人戦の部(男子・女子)  
3位まで表彰する。

## 15 宿泊

### (1) 宿泊料金

宿泊料金は、1泊2食つき 9,000円(税、サービス料込)を上限とし、弁当代を600円(税込み)を上限とする。

- (2) 申込書類 ア 宿泊申込書
- (3) 申込方法

選手・監督の申し込みについては、所定の様式により3部作成し、各県高体連アーチェリー専門部で取りまとめ、1部を当該県高体連で保管、2部を下記に申し込むこと。

また、郵送前に宿泊・昼食申込書を下記メール先(①②)に送ること。

- (4) 申込先 ① 〒811-1353 福岡県福岡市南区柏原 4-47-1

福岡県立柏陵高等学校

福岡県高体連アーチェリー専門部委員長 ちよまる たけはる 千代丸 雄晴

TEL 092-566-3232 FAX 092-565-2109

メール [chiyomaru@fku.ed.jp](mailto:chiyomaru@fku.ed.jp)

- ② 〒862-0950 熊本県熊本市中央区水前寺 6-32-8 熊本太陽ビル 2階

株式会社TEAM 本社配宿センター

TEL 096-237-6763 FAX 096-237-6764

メール [yoyaku@k-team.jp](mailto:yoyaku@k-team.jp)

- (5) 申込期限 平成30年7月6日(金) 必着

- (6) 斡旋の制限

ア エントリーされた選手・監督及び引率責任者以外の宿泊斡旋はしない。

イ 配宿センター以外のルートでの宿泊斡旋はしない。

- (7) 申し込みの変更及び取り消し

申込数、入宿日等の変更及び取り消しがある場合には、該当校の引率責任者が旅行会社へ連絡をとり、相互で確認調整を行うこと。(株式会社TEAM 096-237-6763)

## 16 連絡事項

- (1) 提出・納入締切期限

参加申込・参加負担金・宿泊申込・宿泊料金については、提出期限までに指定された場所へ送付及び納入されない場合は、理由の如何を問わず、大会への参加は認められない。

- (2) 費用負担

申込書の不備による問い合わせの諸経費は、当該校の負担とする。

- (3) 引率

引率責任者は、参加生徒のすべての行動について責任を負うものとする。

- (4) 服装

監督・選手・マネージャーの服装は、(公財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部の規定による服装とする。

- (5) 競技

ア 出場する選手は、主催者側の支給するゼッケンをつけること。

イ スコアシートに必要事項を記入して、指定されたとおりに提出すること。

- (6) 式典

開会式・表彰式・閉会式には、選手・マネージャーは必ず競技の服装または各都道府県の統一された服装で参加すること。

- (7) 校旗

団体戦の参加校は、開会式に校旗(略旗)を携行し、参列すること。なお、旗竿は主催者側で準備する。

- (8) 医療

競技中の傷病に対する応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

なお、参加者は健康保険証を携行すること。

- (9) 宿泊

宿泊申込締切後、速やかに配宿を行う。